



すてい~る

目次

● 「第13回定時総会」を開催	1
● 支部だより 各支部でも総会を開催	5
● 青年部会「第13回定時総会」をタイ・バンコクで開催	7
● 「はがねの日」記念行事	8
● 2024年度 特殊鋼販売加工技士「上級編」合格者名簿	10
● 2024年度 特殊鋼販売加工技士「上級編」資格認定式を開催	11
● 突然おじゃまー川北誠（川北特殊鋼（株） 代表取締役）	13
● 理事会・委員会報告	14
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



一般社団法人 全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail info@zentokkyo.or.jp

『第13回定時総会』を開催



全日本特殊鋼流通協会は2025年6月16日(月)、宮城県仙台市のウェスティンホテル仙台にて、第13回定時総会を開催した。本部主催の総会としては初めて東北での開催となり、会員および関係者あわせて約120名が出席した。

当日は以下の議案が審議され、出席した正会員49社および委任状提出102社、計151社の議決により、すべて原案通り承認された。

第1号議案 2024年度事業報告書及びその付属明細書承認の件

第2号議案 2024年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書承認の件

第3号議案 定款の一部変更の件

報告事項1 2025年度事業計画及び収支予算について

本部主催総会を東北で初開催 今後の展望と事業計画を共有

総会の議長を務めた久木田至・全特協会長(櫻井鋼鐵・代表取締役社長)は、「懇親会でも改めてごあいさつ申し上げますが、本日は東北支部および名古屋支部の皆様の多大なご尽力により、杜の都・仙台にて盛大に開催できたことを、心よりうれしく思います」と述べた。2024年度の事業報告では「鋼材市況は高水準で推移したが、建設や自動車分野の需要が弱く、厳しい経営環境が続いている。エネルギーや輸送費、人件費の上昇分を取引先に十分転嫁できておらず、メーカーと需要家の間で厳しい状況が続いている」とし、この問題への対応が急務であると強調した。

2025年度の事業計画では、内外交流事業の一環として、例年実施している海外視察研修を9月上旬に予定し、クロアチアおよびハンガリーへの訪問を計画していることが報告された。また、全国ボウリング大会は11月29日(土)に、愛知県名古屋市の「ディグワールド名古屋」にて開催予定とされている。さらに、2026年1月19日(月)には、例年通り経団連会館「経団連ホール」にて新年賀詞交歓会が行われる。このほか、資格研修事業として、2026年1月から3月にかけて「特殊鋼販売技士1級」の研修講座を実施することもアナウンスされ、いずれの事業についても正会員・賛助会員に向けて積極的な参加が呼びかけられた。

会長あいさつ

(一社)全日本特殊鋼流通協会 会長 久木田 至

トランプ関税で揺らぐ経済環境——激動の国際情勢下で結束を不確実な時代にこそ、会社を愛し業界を育てよう



総会が無事終了したことをご報告いたします。初めて東北の杜の都・仙台で開催できたのは、東北支部と名古屋支部のご尽力のおかげであり、深く感謝申し上げます。また、ご来賓として、ご多忙の中ご臨席いただいた経済産業省東北経済産業局・古谷野地域経済部長にも御礼申し上げます。

現下の状況について少しお話しさせていただきます。すでにご承知のとおり、現在、メーカー、商社も含めて、特殊鋼流通業界を取り巻く環境が激震しています。需要の回復も思うように進んでいないところに、米国のトランプ大統領による一連の関税政策、いわゆる「トランプ関税」が波紋を広げています。4月5日に一律10%の関税が課さ

れたのに続き、4月9日には米国の貿易赤字国に対し10～50%の追加関税が導入されました。さらに米中間では貿易戦争という状況がはじまっています。

ただし、一時の125～145%という貿易そのものが成立しないレベルの関税率はなんとか収まりそうです。現在は、中国を含む一部の国々との間で、90日間の関税一時停止期間が設けられており、その間に米国は各国とディールという交渉を進めています。どのような合意が形成されるのか、引き続き注視する必要があります。

また、鉄鋼やアルミニウム、さらには自動車部品にも25%の追加関税を別途課すとされており、今後の交渉結果によっては、業界全体への影響が一層深刻になることが懸念されます。6月4日には、トランプ大統領が鉄鋼・アルミの関税をさらに50%に引き上げる措置も打ち出し、着地点がますます不透明な状況です。日米間の交渉においては、日本が最優先交渉国とされてきましたが、その行方についても慎重に見守っていく必要があります。

一方、国内に目を向けても、物価や賃金、金利、為替といった多くの課題が山積しており、われわれの経営環境や生活環境の劇的な改善はすぐには期待できません。それだけに、今こそ業

界一丸となつてがんばっていくことが求められています。

少し私からの話をさせていただくと、「サラリーマン金太郎」というマンガをご存じでしょうか。なんでも、すごくうまくものが運ぶマンガですが、私は、この金太郎という人物が大好きで、何ごとにも果敢に挑み、情熱と努力で社長にまで登りつめます。そんな彼が入社時に語った言葉、「私はこの会社と恋愛をしたい」という一言が、特に印象に残っています。

私たちは、もう恋愛をする年齢ではありませんが、今の若い世代に伝えるべき大切な姿勢なのかもしれません。転職が当たり前の時代になりましたが、自分の会社を愛し、大切に、誇りを持って働くことが、ひいては業界全体の発展にもつながっていくのではないのでしょうか。

最後になりますが、昨年、私は樋口芳前会長の後任として当協会の会長に就任し、今回が初めての定時総会となります。今後とも、微力ながら特殊鋼業界の発展と会員企業のご繁栄に貢献できるよう全力を尽くしてまいります。引き続き、当協会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



懇親会—第13回定時総会

総会終了後の懇親会では、久木田会長のあいさつ(2ページ参照)に続き、経済産業省東北経済産業局地域経済部長・古谷野義之様よりご祝辞を頂戴した。その後、全特協本部理事・大同特殊鋼代表取締役副社長の山下敏明様が登壇し、乾杯の発声を行った。

東北での初開催となった総会は、地元支部会員の若手・中堅社員も多数参加し、終始にぎやかで和やかな歓談が繰り広げられた。中締めは東北支部長・日下俊之氏(クサカ鋼材・代表取締役)が務め、感謝の言葉とともに、力強い三本締めで盛会のうちに締めくくられた。



ご来賓あいさつ

経済産業省東北経済産業局
地域経済部長 古谷野義之 様



東北の稼ぐ力強化に向けて 中小企業支援と地域戦略

特殊鋼材料の供給や人材育成などを通じて業界に貢献する貴協会の取り組みに敬意を表します。現在、米国の追加関税への懸念に対し、経済産業省は対策本部や相談窓口の設置、資金繰り支援などを進めています。政府としても、経済対策を講じるとともに、賃上げを起点とした成長戦略や地方創生、中小企業支援を推進しています。とりわけ東北地域では、人口減少や若年層・女性の流出、生産性の低迷などが課題となっており、持続可能な地域社会実現に向けた稼ぐ力の強化が求められています。東北経済産業局としても、地域の成長と発展を目指し、エリア価値の向上と企業競争力の強化を柱とする中期政策を策定済みです。今後も経済産業行政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

乾杯ご発声

大同特殊鋼 代表取締役副社長
山下敏明様



厳しい受注環境下こそ、 次代への種まきを

東北支部と名古屋支部によるご尽力で、今回の総会は大変盛況なものとなり、東京から出席した私も、その意義を実感しました。全特協・久木田体制も2年目に入り、活動のさらなる充実が期待されます。一方で、特殊鋼業界は受注環境が厳しく、難しい状況が続いています。昨今の自動車業界を見ても、商品力を失えば厳しい局面を迎えると感じています。特殊鋼業界も、新商品の開発や販路拡大をしっかりとやっていく必要があります。われわれメーカーと流通の皆さんがしっかり手を取り合って、困難なときこそ次の芽を育てて実を結ぶことが重要だと考えています。引き続き、業界一丸となつての取り組みをお願いいたします。



中締め

東北支部長 日下俊之

東北支部より感謝を込めて



本部総会が仙台で開催され、当初は実現が難しいと思われていた構想が現実となりました。多くの参加者に来仙いただき、東北支部として大変喜ばしく感じています。遠方からの出席者、とくに名古屋支部や本部事務局の皆様には深く感謝いたします。東北支部の会員にとって、本部の総会に参加できる機会は多くはありません。全国の皆様と一堂に会し、本部の空気を肌で感じられたことは、今後の活動にも大きな励みとなります。どうか皆様、これを機会にぜひご家族でも再び仙台を訪れていただき、地域経済にも貢献していただければ幸いです。宮城県在住の一人として、皆様の再訪を心よりお待ちしております。

懇親ゴルフコンペ&バス見学会

総会翌日の6月17日(火)には、有志参加によるゴルフコンペと、福島第一原発などを訪れるバス見学会が、それぞれ開催された。

全国総会「懇親ゴルフ会」

総会翌日の17日(火)、「利府ゴルフ倶楽部」にて10組37名が参加し、懇親ゴルフコンペを開催した。梅雨入り直後とは思えぬ厳しい暑さのなか、気温は33.5℃を超える真夏日。開会にあたり、久木田会長より、「くれぐれも熱中症には気をつけてほしい」との呼びかけがあり、アウト・インに分かれて、新緑がまぶしいコースへとスタートした。



優勝者としてあいさつする藤巻氏



■全特協懇親ゴルフコンペ上位成績

順位	氏名	会社	OUT	IN	GR	HDPC	NET
優勝	藤巻秀平	(株)F&Cホールディングス	41	40	81	8.4	72.6
準優勝	本多康人	(株)マクシスコーポレーション	36	37	73	0.0	73.0
3位	川北 誠	川北特殊鋼(株)	41	37	78	4.8	73.2
4位	森純一郎	豫洲短板産業(株)	39	38	77	3.6	73.4
5位	碓井達郎	碓井鋼材(株)	45	40	85	10.8	74.2

ラウンド後の表彰式では松岳大樹・副会長(トーキン代表取締役)があいさつに立ち、「名古屋支部が幹事を務めた今回の総会が無事に終えられたのは、東北支部の皆様のご尽力によるものです」と謝意を表した。続けて、「猛暑の中、全員が無事にホールアウトできたことに安堵しています」と述べた。

続いて成績発表が行われ、栄えある優勝は、F&Cホールディングスの藤巻秀平氏。準優勝とベストグロ賞の二冠は、マクシスコーポレーションの本多康人氏が手にした。

締めくくりとして、古池晃・副会長(古池鋼業・代表取締役社長)より、「東北地区はまだ完全に復興したとは言いがたい。我々協会としてできることは、このような機会を通じて地域を訪れ、少しでも地域経済に貢献すること。そうした意味でも、今回の総会は非常に意義深かった」との言葉で閉会し、参加者はそれぞれの思いを胸に地元への帰路についた。

福島第一原子力発電所と被災地復興の視察

福島第一原発の廃炉作業現場を22名で見学した。仙台からの移動中に福島県観光物産協会のフィールドパートナーから浜通り地域の復興状況について学び、福島県・富岡町の廃炉資料館では東電職員による解説を受けた。構内見学では、事故から14年経つ今も爆発跡が確認できる1号機建屋などを視察。燃料デブリ回収の難しさなどに触れながら、ALPS処理水の安全性や構内の多くが低線量で管理されている実態から、廃炉が着実に進んでいることを実感した。

続いて訪れたのは、浅野撚糸(本社・岐阜県安八町)が2023年に開設した「フタバスーパーゼロミル」。ここは、抜群の吸水力と柔らかな風合いで話題となったタオル「エアークアール」に使われる魔法の糸「スーパーZERO」の製造拠点で、タオル販売ショップやカフェも備え、被災地の復興拠点としての役割も担っている。

製品を「双葉ブランド」として海外発信し、地元からの新卒採用にも力を入れるなど、同社の復興への思いが感じられる見学となった。



撚糸機20台を備えた大規模な工場を見学



事故当時のガレキが今も残る1号機を見学



原子炉建屋4機を見下ろす見学デッキにて

支部だより

支部総会開催

東京支部 開催日：2025年7月1日(火) 開催場所：東武ホテルレバント東京

承認社数：44社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告書(案)承認の件
- 第2号議案 2024年度収支決算書(案)、監査報告書承認の件
- 第3号議案 2025年度事業計画書(案)承認の件
- 第4号議案 2025年度収支予算書(案)承認の件
- 第5号議案 役員選任(案)承認の件
- 第6号議案 協会委員会への東京支部派遣委員(案)承認の件



(左から)あいさつする三上支部長、多田専務理事、高城部会長

役員選任では、これまで支部運営に尽力されてきた三浦良典氏(ヤマト鋼材)、玉手伸己氏(加藤鋼材)が退任され、新たに、高城光生氏(ヤマト特殊鋼・代表取締役社長)が副支部長兼総務部会長に、須山紀行氏(麻布鋼鉄・取締役)が運営委員および広報部会副部会長に就任した。

総会終了後には懇親会が開かれ、三上見史支部長(ノボル鋼鉄・代表取締役社長)はあいさつで「今年度もさまざまな行事を企画している。海外視察研修はインドネシアを予定しており、物価高の影響もあるが、多くの皆様のご参加をお待ちしている。さらに、バスツアーなど新企画も各部会で検討中」と今後の事業を紹介し、参加を呼びかけた。続いて、本部専務理事・多田俊樹氏の乾杯発声で懇談がスタート。高城総務部会長の閉会あいさつまで、終始和やかな雰囲気の中交流を深めた。



大阪支部 開催日：2025年6月20日(金) 開催場所：ザ・リッツ・カールトン大阪

承認社数：70社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告(案)
- 第2号議案 2024年度収支決算(案)
- 第3号議案 2025年度事業計画(案)
- 第4号議案 2025年度収支予算(案)
- 第5号議案 2025年度運営委員体制
- 第6号議案 会員の異動



(左から)あいさつする古池支部長、木村氏、小倉氏、久木田会長

総会の冒頭、古池見支部長は「就任から1年が経ったが、まだ多くの課題が残っている。引き続き、これらを解消しながら、会員やそのご家族も楽しめる会を目指していきたい」と抱負を述べた。総会後の懇親会では「足元の景気は、トランプ関税やイスラエル・イラン情勢などの影響でよくないが、今は我慢の時期。本日は、そうしたことは一旦忘れて交流を深めてほしい」と語った。続いて、来賓代表の特殊鋼倶楽部大阪支部の木村健一郎支部長(大同特殊鋼・執行役員大阪支店長)があいさつ。小倉智彦氏(山陽特殊製鋼・執行役員大阪支店長)の発声で乾杯のあと活気あふれる歓談が行われた。最後は大阪支部顧問である久木田至・全特協会長の中締めで、盛況のうちに散会となった。

懇親会では「足元の景気は、トランプ関税やイスラエル・イラン情勢などの影響でよくないが、今は我慢の時期。本日は、そうしたことは一旦忘れて交流を深めてほしい」と語った。続いて、来賓代表の特殊鋼倶楽部大阪支部の木村健一郎支部長(大同特殊鋼・執行役員大阪支店長)があいさつ。小倉智彦氏(山陽特殊製鋼・執行役員大阪支店長)の発声で乾杯のあと活気あふれる歓談が行われた。最後は大阪支部顧問である久木田至・全特協会長の中締めで、盛況のうちに散会となった。

名古屋支部 開催日：2025年6月24日(火) 開催場所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋 承認社数：70社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告(案)
- 第2号議案 2024年度決算報告書(案)
- 第3号議案 2025年度事業報告(案)
- 第4号議案 2025年度収支予算(案)



あいさつする榎田名古屋支部長、中部経産局・柳原部長、三上静岡支部長、榎顧問

冒頭、榎田浩三支部長(三悦・代表取締役社長)は、本年5月に逝去された熊谷多津旺氏(クマガイ特殊鋼株式会社 会長)に対し、協会活動への多大なるご尽力と顕著なご功績に深甚なる謝意を表した。続いて、「トランプ関税や中国経済の減速の影響により、先行きは依然として不透明である。建設機械関連分野をはじめとして依然厳しい状況が続いており、店頭販売はかつてない低水準にあるが、こうした状況が長く続くものではない」と現下の経済情勢に言及。そのうえで、「今後も教育事業や交流事業に注力し、会員にとって意義ある存在であり続けたい。厳しい局面においても、会員相互の情報交換を通じて知恵を出し合い、共にこの難局を乗り越えていこう」と力強く呼びかけた。

総会は全議案が滞りなく可決・承認され、中部経済産業局産業部長の柳原和男氏のご祝辞をもって、閉会となった。

総会終了後に催された懇親会においては、来賓である三上裕介静岡支部長(ノボル鋼鉄株式会社 専務)による乾杯の発声を皮切りに和やかな宴が繰り広げられ、最後は榎巳芳顧問(辰巳屋興業株式会社 代表取締役社長)による三本締めにて、盛況のうちに幕を閉じた。

東北支部

開催日：2025年6月16日(月) 開催場所：ウェスティンホテル仙台

承認社数：22社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業(案)報告及び承認の件
- 第2号議案 2024年度会計(案)、会計監査(案)報告及び承認の件
- 第3号議案 2025年度支部役員改選(案)承認の件
- 第4号議案 2025年度事業(案)及び予算計画(案)の承認
- 第5号議案 その他、会員名簿更新の件

冒頭、日下俊之支部長は「厳しい状況が続く中でも、困難を嘆くばかりでなく課題に前向きに取り組む姿勢が重要。今年度も人材育成や他分野との交流を企画しているので、新たな視点を獲得の機会として、積極的に参加を」と呼びかけた。続いて、本部の多田俊樹専務理事が、今国会で改正された下請法(関連法含む)により、買い叩きの禁止や60日以内の手形現金化などが明記され、指導官庁の権限も強化されたことを報告。「法改正が浸透すれば、メーカーと需要家の間に立つ流通業者の経営環境改善が期待される。今後も担当部局と連携し、皆様の経営改善に努めていきたい」と語った。閉会の辞では森高臣副支部長が「この後に本部総会が控える中、皆様のご協力で支部総会を無事終えることができた。引き続きご協力を」と感謝を述べた。



あいさつする日下支部長、多田専務理事、森副支部長

北関東支部

開催日：2025年6月20日(金) 開催場所：太田グランドホテル

承認社数：26社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告(案)
- 第2号議案 2024年度会計報告(案)および監査報告
- 第3号議案 2025年度事業計画(案)
- 第4号議案 2025年度予算(案)

総会は、長谷川弘和・副支部長(長谷川ハガネ店・代表取締役社長)の開会の辞により開会し、宮内保支部長(小山鋼材・代表取締役)があいさつに立ち、「経営環境が非常に厳しい中、なんとか利益を確保し会社を維持していくことに神経を注いでいくことが何より大事です。こうした場で直接お会いし、情報交換できる機会を大切にしたい。今後も北関東地区の皆さまのために活動を行っていききたい」と述べた。閉会の辞は、鈴木至典・副支部長(鈴木機械・代表取締役)が務め、続いて、懇親会に先立ち大同特殊鋼・工具鋼東京営業室の太田達也氏による市況説明会が行われた。懇親会は、全特協本部・角川課長の乾杯の発声ではじまり、生田目守氏(鐵鋼社・北関東営業所長)の中締めにより散会となった。



あいさつする宮内支部長

静岡支部

開催日：2025年6月3日(火) 開催場所：中島屋グランドホテル

承認社数：26社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度 事業報告(案)承認の件
- 第2号議案 2024年度 決算報告(案)承認の件
- 第3号議案 2025年度 事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 2025年度 予算(案)承認の件

総会後の交流会では、三上支部長が「当支部は少人数で移動距離も長く、事業開催には困難が伴う」としながらも、「名古屋や東京の企画にも積極参加し、交流を深めていきたい。過去2年間に2会員を増やしたが、今後も会員数を増やし、発展させたい」と抱負を語った。続いて、松岳副会長兼中日本ブロック長が「来年は協会30周年の節目。ぜひ仙台での総会に参加して盛り上げてほしい」と呼びかけ、乾杯した。最後に、榎田名古屋支部長が「静岡・名古屋ともに厳しい需要環境が続いているが、中日本ブロックとして活動を楽しみながら、会員相互の交流強化をして、未来に臨みたい」と中締めを行った。



あいさつする三上静岡支部長、松岳副会長、榎田名古屋支部長

中国支部

開催日：2025年7月11日(金) 開催場所：福山ニューキャッスルホテル

承認社数：16社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告(案)承認の件
- 第2号議案 2024年度収支決算(案)承認の件
- 第3号議案 2025年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 2025年度収支予算(案)承認の件
- 第5号議案 会員の異動

増田厚子副支部長(南海モルディ・広島事業所所長)の司会により開会。木村雅昭支部長(深江特殊鋼・代表取締役)が議長を務め、各議題について審議・承認した。

冒頭、木村支部長は「特殊鋼流通業界のあり方を変革していかなければいけない。同業者での取引を増やし総合活用していくことで、より魅力ある業界になるのではないだろうか。当支部のよさを理解いただき、より多くの会員に参加してもらえよう活動していく」と挨拶した。総会後は、小倉智彦氏(山陽特殊製鋼・執行役員大阪支店長)の乾杯で懇親会をスタート。ホテル特製の料理とワインを囲み、和やかな雰囲気の中で歓談が続き、古池晃副会長兼西日本ブロック長による中締めで、盛会のうちに散会となった。



あいさつする木村支部長



九州支部

開催日：2025年5月23日(金) 開催場所：ホテルオークラ福岡

承認社数：22社(委任状提出含む)

次の議題を審議、承認した

- 第1号議案 2024年度事業報告(案)
- 第2号議案 2024年度会計報告(案)および監査報告
- 第3号議案 2025年度事業計画(案)
- 第4号議案 2025年度予算(案)

総会の冒頭、八木栄治支部長(白鋼・代表取締役社長)は足元の景況感に触れ「トランプ旋風で関税問題の影響が得意先にも広がるものと予想している。落ち着く時期は見通せないが、こうした時こそ皆様と力を合わせて前進していきたい」とあいさつ。その後、各議案とも満場一致で承認された。総会終了後には懇親会も開催され、参加者25名が親睦を深め、吉永博顧問(特殊鋼機・代表取締役社長)の中締めで盛会のうちに散会となった。



あいさつする八木支部長(左)と吉永顧問



青年部会「第13回定時総会」を タイ・バンコクで開催

部会発足25周年の節目に新たな門出 新たに2名の部会員が加入し、体制も充実



見学先のAMADA(THAILAND)にて

青年部会は2025年6月5日(木)、バンコクのレストラン「Mango Tree Surawong」にて第13回定時総会を開催した。藤戸達也副部長(平和鋼材)の司会で始まり、岩井大昌部会長(巴鋼鉄)が開会のあいさつに立った。

岩井部会長は「お忙しいなか、大変遠いところへ多数お集まりいただきありがとうございます。一般社団法人となって13回目の総会だが、青年部会としては2001年の発足以来25回目の節目を迎えた記念に、バンコクで開催した」と述べた。

続いて、審議事項の「2024年度事業報告(案)および収支報告(案)」「2025年度事業計画(案)および収支予算(案)」「2025年度の運営委員の選任(案)」が満場一致で承認された。

運営委員として新たに斎賀浩史氏

(扇鋼材)が選任されたほか、新規加入部会員として山根康平氏(松岡特殊鋼)、杉本大輔氏(杉本ハガネ)の2名が報告された。

引き続き、2025年度運営委員によ

る「第35回運営委員会」が開催され、部会長には岩井大昌氏が再任した。副部会長は、長年にわたり青年部会を牽引されてきた永田友康氏(永田鋼材)が退任し、新たに樫芳之氏(辰巳屋興業)が選任された。また、三上晃史氏(ノボル鋼鉄)、鴨山剛至氏(東海鋼鉄)、鷺野敦司氏(名古屋特殊鋼)、藤戸達也氏(平和鋼材)、川中直樹氏(デルタスチール)の5名は副部会長として再任された。



部会長に再任された岩井氏



SAKUMA-THAILANDを視察



ビジネスサミットで親睦を深めた



懇親ゴルフ会にて

その後、同レストランにてBusinessサミット(懇親会)を開催した。

翌6月6日(金)は、AMADA(THAILAND)、SAKUMA(THAILAND)の工場見学会を実施。さらに7日(土)には「Cascata Golf Club」にて懇親ゴルフ会を開催した。

「はがねの日」記念事業——「はがねの日」イベントレポート——

東京支部 4月25日(金) 第19回ボウリング大会 於：東京ドームボウリングセンター 参加者数108名

[成績]2ゲーム トータルピン数・4人1組 (女性はHC20ピン／1ゲーム)	
[団体の部]	
優勝	伊藤忠丸紅特殊鋼Aチーム 1333ピン
準優勝	秋山精鋼 1302ピン
3位	浅井産業Bチーム 1166ピン
[個人の部・男子]	
優勝	川上雅也(秋山精鋼) 385ピン
準優勝	川本竜(伊藤忠丸紅特殊鋼Aチーム) 367ピン
3位	高野佑介(マクシスコポーレーションAチーム) 347ピン
[個人の部・女子]	
優勝	伊藤昌代(秋山精鋼) 376ピン
準優勝	渡邊文乃(愛知製鋼Bチーム) 343ピン
3位	宇野久美(伊藤忠丸紅特殊鋼Bチーム) 296ピン



団体優勝を果たした伊藤忠丸紅特殊鋼Aチームのみなさん

第19回を迎えた伝統の大会には、過去最多となる17社27チーム・計108名が参加。各チームが熱戦を繰り広げた結果、団体戦では伊藤忠丸紅特殊鋼Aチームが優勝を果たした。また、初出場ながら個人戦では男女ともに優勝を飾った秋山精鋼が準優勝し、上記2チームが、11月に名古屋で開催される全国大会への出場権を獲得した。表彰式・懇親会には関係者を含む約120名が参加し、終始にぎやかな雰囲気に包まれた。大会会長を務めた三上晃史支部長と協会本部の多田俊樹専務理事からは、「全国大会でぜひ力を発揮し、東京支部に優勝をもたらしてほしい」と激励が送られた。また、大会実行委員長の藤田憲義広報部会長(藤田商事・代表取締役社長)は、「今年度もさまざまなイベント企画している。引き続き積極的なご参加を」と呼びかけた。



大阪支部 4月5日(土) 第11回ファミリーコンサート 於：大阪市中央公会堂 参加者数：約600名

2025年4月5日(土)、大阪市中央公会堂にて「第11回はがねの日記念ファミリーコンサート」が開催され、家族連れを中心に約600名が来場した。

開会にあたり、古池晃支部長は「コロナ禍で中断を余儀なくされた時期もあったが、今回で11回目を迎えました。毎年、趣向を凝らした企画で美しい音色をお届けしてきましたが、今年は歌を取り入れたオペラ形式でさらにパワーアップしています。日常を離れ、音楽を心ゆくまで楽しんでいただければ」とあいさつした。

演奏を担当したのは、今回も京都大学OBを中心とした「シュタール・フィルハーモニー管弦楽団」。今年はモーツァルトのオペラ『魔笛』を、歌や語りとともに披露し、聴衆から大変な好評を博した。

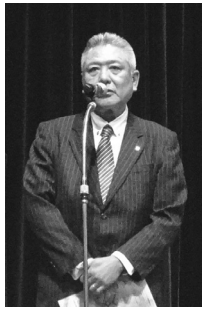
恒例の「指揮者体験コーナー」では、来場した子供たちが次々と舞台上昇って指揮にチャレンジ。会場からは大きな拍手と歓声が送られ、笑顔あふれるひとときとなった。



毎年恒例の子供たちによる指揮者体験コーナー



オペラの華やかさと子供たちの笑顔に包まれたコンサート



あいさつする古池支部長

名古屋支部 4月3日(木) ボウリング大会 於：ディグワールド名古屋

参加者数61名

榎田支部長の始球式で開幕した大会には、全国大会を目指して日頃から練習を重ねるチームや、和気あいあいと楽しむチームなど、21チーム・61名が参加。会場は終始、笑顔と歓声に包まれた。熱戦の末、団体戦では昨年度の全国大会を制した佐久間特殊鋼チームが見事優勝し、連覇への期待が一層高まった。表彰式では同チームの内田さんが、プレッシャーをはねのけて全国大会への切符を手にした喜びを熱く語った。



優勝した佐久間特殊鋼チームのみなさん(左から佐久間社長、内田さん、安田さん、小林さん、榎田支部長)

【団体の部】

優勝 佐久間特殊鋼Aチーム 994ピン
準優勝 中島特殊鋼Cチーム 982ピン
第3位 中島特殊鋼Aチーム 944ピン

【個人の部】

男性優勝 小林聖人(佐久間特殊鋼) 379ピン
女性優勝 畠田麻由子(桜井興産) 371ピン

東北支部 7月19日(土) 第19回ボウリング大会 於：コロナキャストボウル仙台

参加者数23名

7社から7チーム、総勢23名(関係者含む)が参加し、全国大会出場をかけた熱戦が繰り広げられた。激戦の末、藤田商事チーム(高橋広明氏・大友昶雄氏・小室智裕氏)が勝利を収め、11月に名古屋で開催される全国大会への出場権を獲得した。

[成績]2ゲーム トータルピン数・3人1組
(女性はHC20ピン/1ゲーム)

【団体の部】

優勝 藤田商事チーム 900ピン
準優勝 F-MAXチーム 761ピン
第3位 竹内ハガネ商行仙台チーム 757ピン

【個人の部】

男性優勝 斉藤和幸(竹内ハガネ商行仙台) 394ピン
女性優勝 卯花 幸(UEX東北支店) 221ピン



北関東支部 4月26日(土) ボウリング大会 於：足利スターレーン

参加者数43名

宮内保支部長のあいさつに続いて、鈴木至典副支部長が始球式を務め、女性10名を含む計43名のプレーヤーが白熱した試合を展開した。競技終了後は、同じ会場にて表彰式が行われ、健闘を称え合った。



【団体の部】

優勝 鈴木機械 872ピン
準優勝 小山鋼材 847ピン
3位 F-MAX 839ピン

【個人優勝】

男子 柏瀬賢一(鈴木機械) 391ピン
女子 内田 葵(F-MAX) 302ピン



九州支部 7月5日(土) 清掃活動・野球観戦 於：みずほPayPayドーム福岡

参加者数約100名

毎年恒例となっている九州ステンレス流通協会との合同清掃活動および野球観戦を、今年も晴天のもと開催。両協会の会員企業から社員とその家族あわせて約100名が参加した。

今年はソフトバンクホークスの試合日程により、初のナイター開催となったが、募集開始直後に定員に達するほどの人気ぶりだった。

参加者は5つのグループに分かれ、ドームまでの約1.5kmの道のりを約1時間かけてごみを拾いながら、地行中央公園に集合。その後、ドーム内5階のJALスカイビューシートで食事をとりながら対西武戦を観戦した。

試合は3年連続でホークスが勝利し、参加者も大いに盛り上がった。



2024年度特殊鋼販売加工技士 「上級編」合格者名簿

特殊鋼販売加工技士「上級編」は次の各支部でオンラインにて実施し、2025年3月25日(火)の検定試験を経て、4月8日(火)に合格者を発表しました。

2024年度特殊鋼販売加工技士 「上級編」合格者数

支部名	受験者	合格者
東京	35	28
大阪	21	21
名古屋	29	19
合計	85	68

■成績優良者：9名

[東京支部]

上代 貴之 (株)UEX

秋山 裕志 城北伸鉄(株)

[大阪支部]

井上 舞乃 三利特殊鋼(株)

今口 孝志 トーステ(株)

村上 一平 林田特殊鋼材(株)

二川 志斗 (株)堀田ハガネ

柏原香奈枝 ”

八木 浩二 ”

[名古屋支部]

牧原 奈美 川本鋼材(株)

東京支部

合格者28名

上代 貴之 (株)UEX

秋山 裕志 城北伸鉄(株)

古月 拓実 大洋商事(株)

望月 歓喜 ”

栗本 紘佑 大洋商事(株)

小林 啓 (株)鐵鋼社

見供 弘基 ”

窪川 智裕 中川特殊鋼(株)

赤坂 春香 ”

池田 岳志 ”

中崎 孝輔 ”

町田 伊吹 ”

藤沼 里歩 ”

渋谷 直輝 ”

並木みやび ”

高野 杏澄 ”

塚本 奈那 ”

鷲尾 春紀 ”

福田 翔太 ノボル鋼鉄(株)

本郷 雅彦 ”

新井 孝明 ”

佐々木大輝 野村鋼機(株)

中西 岳 阪和興業(株)

丸山 昇太 ”

中井 貴大 ”

念治 明美 ”

小山 賢一 (株)平井

小嶺 信美 ヤマト特殊鋼(株)

大阪支部

合格者21名

大槻 圭 伊勢鋼材(株)

山田 直志 ”

森 恭士朗 ウメトク(株)

篠崎 孝宣 ”

橋本 晴太 ”

吉岡 大樹 加藤鋼材(株)

藤原 熙士 北島鋼材(株)

福田 廉 ”

中野 圭喬 山陽特殊製鋼(株)

井上 舞乃 三利特殊鋼(株)

天見 駿介 三和特殊鋼(株)

宇都木克哉 ”

鈴木 健太 ”

今口 孝志 トーステ(株)

中野 美桜 中川特殊鋼(株)

吉澤 美咲 ”

村上 一平 林田特殊鋼材(株)

二川 志斗 (株)堀田ハガネ

田村 郭人 ”

柏原香奈枝 ”

八木 浩二 ”

名古屋支部

合格者19名

日野 雅章 ウメトク(株)

敷矢 悠斗 (株)岡谷特殊鋼センター

安枝 和輝 川本鋼材(株)

小笠原一磨 ”

牧原 奈美 ”

平出 葵 ”

四方 勝也 佐久間特殊鋼(株)

島袋 璃子 スチールテック(株)

井上 彩花 ”

鈴木 晴奈 ”

出口 理輝 ”

水野 航輔 大同DMソリューション(株)

佐藤 龍樹 ”

庄村 浩二 孟鋼鉄(株)

矢澤 朋也 ”

鈴木 真帆 中川特殊鋼(株)

范 鵬 ”

川端 卓馬 中島特殊鋼(株)

山村 和磨 山鋼精機(株)

2024年度 特殊鋼販売加工技士 「上級編」資格認定式



全特協では2025年5月13日(火)、東京・中央区日本橋茅場町の鉄鋼会館にて特殊鋼販売加工技士「上級編」の資格認定式を開催した。

新型コロナウイルス感染拡大期間中は、対面で集合する認定式は中止が続いていたが、今年は5年ぶりに特殊鋼販売技士1級の認定式を再開した。本資格では実に7年ぶりの開催となり、資格認定者はもちろん関係者にも、感慨深いものとなった。

今回、新たに特殊鋼販売加工技士「上級編」の資格を取得した有資格者は、東京支部から28名、大阪支部から21名、名古屋支部から19名、合計で68名にのぼった。

認定式では、東京支部を代表してUEXの上代貴之氏、城北神鉄の秋山裕司氏、名古屋からは大同DMソリューションの佐藤龍樹氏、山鋼精機の山村和磨氏、そして大阪支部からは林田特殊鋼材の村上一平氏が、それぞれ支部を代表し、久木田至会長より資格認定証が手渡された。

続いて行われた答辞では、堀田ハガネの柏原香奈枝氏(大阪支部)が資格認定者を代表して登壇。今後は資格者として業界の発展に寄与していく決意を力強く語った。

認定式に続いて催された祝賀懇談会では、特殊鋼業界の未来をリードする若手人材が、活発に意見を交わし、交流の場を広げた。

会長あいさつ

(一社)全日本特殊鋼流通協会

会長 久木田 至



まず皆様、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。本資格制度は、機械図面の基礎的な読解力を身につける入門編からさらに一步進み、図面に基づいた加工に必要な工作機械の操作や加工技術を習得し、特殊鋼流通業における「加工」という重要な付加価値を高めていただくことを目的としています。今回

合格された皆様には、これを一つの契機として、さらなる知識と技能の研鑽を重ね、各社および業界の第一線で活躍されることを心より期待しています。特殊鋼流通業において「加工」は極めて重要な役割を担っており、より高度な付加価値の提供に繋がるものと信じています。

振り返れば、全特協における人材育成事業は1976年に始まり、来年で半世紀を迎える歴史ある取り組みです。コロナ禍を契機にオンライン化やeラーニングの導入など、学びやすい環境整備を進めてきました。今後も多くの方に参加いただけるよう、さらなる改善と充実を図っていきます。

言うまでもなく、人材は業界を支える最も重要な基盤です。人を育てることは、業界の未来を育てることにほかなりません。ぜひ、まだ受講されていない後輩や同僚の方々にも、「受けてよかった」とお声がけいただければ幸いです。

今後とも、皆様のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

講評



検定試験委員会 委員長

井上 孝司

講義では専門的な知識を幅広く学ばれたと思います。その内容は、皆さんの予備知識を超えるものだったはず。製図の読み方、加工の手法、さらには経済的な損益分岐に至るまで、極めて多岐にわたる内容が扱われました。私自身、大学で長年、加工技術に関する研究と教育に携わってきましたが、生産コストにまで踏み込む講義は極めて稀です。その点においても、本資格には大きな意義があると感じています。資格というものは、取得しただけで終わるものではありません。その知識をいかに仕事に生かすかが重要です。自身の知恵や経験と結びつけて初めて、真に役立つ知識となり、社会や自身の成長に貢献します。今後は、この資格を土台に、ご自身の成長と企業の発展に寄与できるよう努めてください。この資格は誇るべきものであり、胸を張って活用していただきたいと思います。

答辞



資格認定者代表

(株)堀田ハガネ 柏原 香奈枝

特殊鋼の販売に携わるものとして、今回の資格認定は大変名誉であり、誇りに思っています。

研修では「基礎編」から「上級編」まで計34時間の座学と、2時間の実務ビデオ実習、そして1時間半の試験を受験しました。講師には実体験に基づいた講義をしていただき、大感謝しています。また、業務多忙の中、講習に快く送り出してくれた上司や同僚の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。

特殊鋼流通業界は、米国の関税措置による日本経済への影響や、自動車・産機・建機の需要低迷などにより、先行き不透明な状況が続いています。さらに、労務費・物流費・エネルギー価格の上昇により、業界全体の採算悪化が懸念されています。

こうした急速な環境変化の中で、我々としては足元の変動に一喜一憂することなく、先々の大きな流れを見極めた上で、必要なタイミングで柔軟かつ身軽に動ける状態にしておく事が肝心だと感じています。お客様のニーズも年々多様化し、材料を右から左へ動かすだけでは満足していただけません。だからこそ、受身ではない提案型の営業をしていかなければなりません。

今回の講義で学んだ特殊鋼加工の知識を礎に、より高い技術を身に付け、言頼される社員を目指し会社の発展・地域社会に貢献してまいりたいと考えています。

最後に、私たち受講生のためにご尽力くださった協会の方々には、心より感謝申し上げます。



祝賀懇談会あいさつ



副会長

碓井 達郎

特殊鋼販売加工技士「上級編」の資格認定取得、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、井上委員長をはじめ、講師の皆さまには今回も多大なご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今回、キャリアアップした皆様は、自分に自信を持って、これからご活躍いただくことを期待します。時間と費用をかけて送り出した所属企業への貢献はもちろんのこと、ぜひこの学びの経験を業界全体のさらなる発展にもつなげていただければ幸いです。



副会長

古池 晃

皆さん、合格おめでとうございます。

この合格は終着駅ではなく、新たな出発点です。だからこそ、これからも図面を嫌がらずに見て、さまざまな知識や技術を積極的に吸収し、自分の糧としていってください。

そしてぜひ、皆さんが所属されている会社の「ナンバーワン・セールスマン」として活躍していただければと思います。

それでは、特殊鋼販売加工技士「上級編」の合格、そして今後の皆さんのご活躍を祈念して、万歳三唱で中締めしたいと思います。

突然おじゃま



川北特殊鋼株式会社 代表取締役／川北 誠

川北特殊鋼は、豊田市の本社に加え、知立市には機械加工会社を構え、工具鋼や構造用鋼を中心に、非鉄金属の切断加工・販売も手がけている。同社の川北誠社長は、これまで青年部会長を務めるなど、全特協の活動にも積極的に関わってきた。昨年6月の本部総会では、新たに理事に選任され、内外交流委員長に就任。今回は、その川北氏に、今後の抱負や意気込みを伺ってみた。

地域とともに歩む経営戦略 “好き”を原動力に実行力で未来を創る

■異文化で磨かれた視野と経営への意志 32歳で社長に就任、その決断と挑戦

川北誠氏は1968年12月生まれ。1991年に愛知学院大学商学部経営学科を卒業後、1年間、語学留学のためアメリカ・バージニア州へ渡った。帰国直前には、1か月にわたり欧州を一人旅するなど、異文化に触れる経験を重ねた。

「それまで愛知県から出たこともあまりなかった私にとって、海外での体験は価値観を大きく変えるものでした。語学以上に、人間として大きく成長できました」と当時を振り返る。

帰国後は大同特殊鋼に入社。生産管理部門や新分野事業部で4年間勤務し、1996年に川北特殊鋼に入社した。営業職を経て、1999年に常務、2000年には32歳という若さで社長に就任した。創業者である父・貞一氏から事業を引き継ぐにあたり、「父はまだまだ元気でしたが、私から進んで社長交代を申し出ました。経営に一貫制をもたせ、ダブルスタンダードを避けたかったからです」と、その決断の背景を語る。

■地域密着で顧客と共に成長

技術継承とAI活用で次代を切り拓く

川北特殊鋼は、工具鋼や構造用鋼を主力とする二次問屋であり、非鉄金属の切断加工・販売にも対応。さらに外注による加工品や機械加工品の取り扱いも行い、幅広い顧客ニーズに答えている。西三河地域に根ざした地域密着型の経営を貫き、トヨタ系列企業を中心とした顧客基盤を築いてきた。100%子会社であるカワキタ精工では、特殊鋼プレートの6面フライス加工を主力とし、高精度な加工技術で信頼を集めている。

「お客様の発展を私たちの喜びとした

い」をスローガンに掲げ、顧客に寄り添ったサービスの提供を大切にしている。営業エリアの拡大よりも地域に密着した事業に集中することで、短納期対応など地場ユーザーのニーズに対応力を強める戦略を選択している。

「お客様が成長してこそ、我々も共に成長できる。そうした信念のもと日々業務に取り組んでいます」と語る川北氏。

さらに今後の持続可能な企業経営に向けて、人材の確保と育成を最重要課題と位置づける。「OJTだけではカバーできない領域を、AIやRPA(ロボットを用いた定型業務の自動化)といった新しい技術で補いながら技術継承に挑戦し、若い世代が働きやすい環境を新たな整備していきたい」と、次代を見据えた組織づくりにも力を注いでいる。

■業界活動で培った経験を次世代へ

多くを学ばせてもらった協会に恩返しを

業界活動においては、芙蓉会や全特協・名古屋支部でも長年にわたり精力的に参画してきた。青年部会では、「はがねの日」のマスコットキャラクター『ゼントクマン』を活用したLINEスタンプの提案が採用されたほか、記念グッズの制作にも尽力。さらに、2019年からの2年間は部会長も務めた。

昨年6月には本部理事に就任し、現在は内外交流委員長として、海外視察研修を担当。今年度は、「クロアチア・ハンガリー視察研修」の実施が決定しており、現地ではデンソーやスズキのほか、EVモーター関連ではリマックおよびブガッティの工場視察視察が予定されている。

「全特協では多くのことを学ばせてもらいました。だからこそ、少しでも恩返しができるかと考えています。特に若い

人たちが活躍しやすい場づくりを応援していきたいですね」と、理事としての意気込みを語った。

■仕事も趣味も前向きに全力投球

川北氏が語る、挑戦と継続の力

趣味はゴルフとサウナ。ゴルフは、流通業界の仲間や取引先と定期的にプレーしており、中日本ブロックの合同事業や本部総会の際には、「全国各地のコースを巡る楽しみもあります」と笑う。シングルハンデの実力者であり、全特協のゴルフコンペではたびたび優勝を飾る、業界屈指のプレーヤーだ。

サウナには週3～4回通うほどの“サウナー”で、「若い頃に比べて汗をかく機会が減った分、心身を整える貴重なリフレッシュの場になっています」と話す。

好きな言葉は「好きこそもの上手なれ」。仕事でも私生活でも、何事も楽しみを見出して取り組むことが、継続と成果につながると語る。

尊敬する人物は創業者である父。「会社を起こし、それを維持することの偉大さは年を重ねて初めて実感した」と語る。

学びを力に、行動で未来を拓く姿勢。その実行力で、川北氏は業界の次代への橋渡し役として、大きな期待が寄せられる。



昨年11月、中部特殊鋼親善ゴルフ会(三好カントリー倶楽部)にて。前列左から4人目が川北氏。碓井・松岳両副会長、三上東京支部長、山村名古屋支部広報部会長らとともに

理事会・委員会報告

■理事会

○第37回理事会

日時：2025年3月24日(月)16:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 2025年度事業計画(案)の件
第2号議案 2025年度収支予算書(案)の件
第3号議案 第13回定時総会の件
第4号議案 第14回定時総会時の創立30周年記念事業等の件
第5号議案 定款の一部変更(案)の件
第6号議案 新規入会員(案)の件
[報告事項]
①各委員会委員長等報告
②特定技能外国人のアンケート調査結果等について

○第38回理事会

日時：2025年5月13日(火)15:30～16:30 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 2024年度事業報告書(案)の件
第2号議案 2024年度貸借対照表及び正味財増減計算書(案)の件
第3号議案 第13回定時総会の招集及び議決事項承認の件
[報告事項]
①各委員会委員長等報告
②特定技能外国人への対応状況について

■運営委員会

○第49回運営委員会

日時：2025年3月24日(月)14:00～15:50 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 2025年度事業計画(案)の件
第2号議案 2025年度収支予算書(案)の件
第3号議案 第13回定時総会の件
第4号議案 第14回定時総会時の創立30周年記念事業等の件
第5号議案 定款の一部変更(案)の件
第6号議案 新規入会員(案)の件
[報告事項]
①各委員会委員長等報告
②各支部支部長等報告
③特定技能外国人のアンケート調査結果等について

○第50回運営委員会

日時：2025年5月13日(火)13:30～15:20 於：鉄鋼会館
内容：①2024年度事業報告書(案)の件
②2024年度貸借対照表及び正味財増減計算書(案)の件
③第13回定時総会の招集及び議決事項承認の件
[報告事項]
①各委員会委員長等報告
②各支部支部長等報告
③特定技能外国人への対応状況について

■総務委員会

○第37回総務委員会

日時：2025年3月14日(金)15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：第1号議案 2025年度事業計画(案)の件
第2号議案 2025年度収支予算(案)の件
第3号議案 第13回定時総会の件
第4号議案 第14回定時総会及び創立30周年記念事業の件
第5号議案 定款の一部変更(案)の件
第6号議案 新規入会員(案)の件
[報告事項]
①特定技能外国人材のアンケート調査結果等について

○第38回総務委員会

日時：2025年5月8日(木)15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：①2024年度事業報告書(案)の件
②2024年度貸借対照表及び正味財増減計算書(案)の件
③第13回定時総会の日程及び議事次第承認の件
[報告事項]
①委員会等の見直しについて
②30周年事業の方針について
③「目安箱」の件について
④特定技能外国人材への対応状況について

■人材育成委員会

○第31回人材育成委員会

日時：2025年3月4日(火)15:30～17:30 於：鉄鋼会館
内容：①2024年度研修講座の実績見込み報告について
②2024年度人材育成事業及び予算の実績見込み報告について
③修了証書及び資格認定証書のデジタル化紹介及び進捗報告について
④研修講座の修了資格と受験資格の条件について
⑤研修講座の受講料の価格改定報告について
⑥研修講座日野値上げ効果及び支部還元について
⑦2025年度人材育成事業計画(案)及び予算(案)について
⑧入門編eラーニング講座の外販活動報告について
⑨特殊鋼販売技士3級・2級運営方法の支部事務局提案について

【特殊鋼販売加工技士検定試験委員会】

○上級編合否判定会議

日時：2025年4月7日(月)15:00～17:00 於：鉄鋼会館
内容：①2024年度人材育成事業実績について
②2025年度人材育成事業計画について
③人材育成委員会議事録報告について
④特殊鋼販売加工技士上級編検定試験の合否判定について
⑤販売加工技士「基礎編」の地方支部の講座について
⑥販売加工技士「上級編」資格認定式開催について

○3級講師事前会議

日時：2025年4月23日(水)15:00～16:30 於：大阪・鉄鋼会館
内容：①2024年度各研修講座年間実績について
②2025年度人材育成事業計画について
③2025年度販売技士3級研修講座について
④販売技士3級・2級研修講座の運営について意見交換

○3級問題選定会議

日時：2025年5月23日(金)15:00～16:30 於：安保ホール
内容：①2025年度の講師一覧表及び人材育成事業計画について
②2025年度特殊鋼販売技士3級検定試験問題の選定について
③販売技士3級今後のスケジュールについて

■調査研究委員会

○第48回調査研究委員会

日時：2025年3月18日(火)15:30～17:10 於：鉄鋼会館
内容：①特殊鋼流通統計調査の集計推移について
②第112回(10-12月)景況アンケート調査報告について
③第113回(1-3月)景況アンケートの設問について
④第23回経営環境等に関するアンケート調査報告について
⑤2025年度事業計画(案)及び予算(案)について
⑥各調査アンケートの回答率向上対策について
⑦次回委員会日程について

○第49回調査研究委員会

日時：2025年6月27日(金)15:30～17:00 於：安保ホール
内容：①特殊鋼流通統計調査の集計推移について
②第113回(1-3月)景況アンケート調査報告について
③第114回(4-6月)景況アンケートの設問について
④2025年度事業計画及び予算について
⑤次回委員会日程について

■青年部会

○第34回青年部会運営委員会

日時：2025年3月7日(金)15:40～16:00
於：竹内ハガネ商行関東営業所
内容：①2024年度の事業及び収支予算の実績見込みについて
②2025年度青年部会事業計画(案)及び予算(案)について
③第13回定時総会の日程及び内容について
④「はがねの日」アピール用小物品「メモ帳」の配布について
⑤竹内ハガネ商行関東営業所倉庫見学実施

事務局だより

1 「クロアチア・ハンガリー自動車関連視察研修」参加16名を予定(内外交流委員会)

当協会の内外交流委員会は、昨年の北欧に続いての海外視察研修をクロアチア・ハンガリーに決定し9月7日より4泊7日の日程で自動車メーカーのMagyar SUZUKIや高級スーパーカーで有名なRIMAC社、そして電装部品メーカーのDENSOハンガリーを視察訪問することになりました。4月1日より募集を開始し5月15日に締め切った結果、16名が参加の予定です。次号(85号)にて視察研修の様子をご報告いたします。

2 2025年度特殊鋼販売技士・加工技士の今後の研修講座開講スケジュールについて

2025年度の研修講座は既に販売技士3級は終了しましたが、今後は以下の講座を予定しています。

講座名	講座形態	講座の内容	実施時期
【販売技士入門編】	eラーニング講座	特殊鋼を学ぶために必要な金属の基礎知識	2025年10月
【販売技士2級】	Zoomウェビナー講座	特殊鋼の熱処理	2025年8月～10月
【販売技士1級】	//	鋼種別のグループ別特性と事故例	2026年1月～3月
【加工技士基礎編】	集合講座	図面の読み方描き方	2025年10月～12月

また2025年度より研修講座の修了証書及び資格認定証書の発行を以下のように変更しましたのでお知らせします。

- ①販売技士3級・2級・1級及び販売加工技士上級編の修了証書発行は廃止となりました。
- ②販売技士入門編のeラーニング講座全5回修了者及び販売加工技士基礎編の講義時間80%以上出席した受講者には電子修了証書を交付します。
- ③販売技士3級・2級・1級及び販売加工技士上級編の検定試験合格者には電子資格認定証書を交付します。

3 第7回全国ボウリング大会開催について(経営効率化委員会)

今年度の全国ボウリング大会は、2018年以来7年ぶりに愛知県名古屋市にて以下の内容にて開催します。

- (1) 日 程：2025年11月29日(土)11:30～14:30(含む表彰式・パーティー)の予定
- (2) 会 場：ディグワールド名古屋
住 所：名古屋市中川区松重町4-35タイホウ名駅南ビル7F 電話：052-228-7762
- (3) 参加資格：2025年度各支部大会での優勝チームとし、3名で1チームとする。東京・大阪各支部は準優勝チームも含め2チーム参加とする。更に開催地名古屋支部は3位までの3チーム参加とする。
対象チーム内で都合がつかない選手がいれば代理参加可、また都合がつかないチームがある場合は、繰り下げて2位、3位、4位チームでも可とする。今回は特に出場チームの縛りはありません。
2ゲームで競うが、女性は20ピン/1ゲームのハンディキャップとする。チーム数12チーム、合計36名の出場。
- (4) 詳 細：改めて10月初旬頃に全国大会出場案内及び出場申込書を各支部事務局経由にて送付しますので、代表となるチームはお申し込みください。

4 各地のおすすめグルメ情報を募集中です(広報委員会)

広報誌『すてい〜る』では、会員の皆さまからの「おすすめグルメ情報」を募集しています。各支部で話題のお店や、出張・旅行先で出会った逸品など、ぜひ紹介したいメニューがありましたら、編集部までお寄せください。お寄せいただいた情報は紙面でご紹介するほか、内容によっては編集部が直接取材させていただく場合もございます。ご提供は、下記メールアドレスまでお願いいたします。

✉ info@zentokkyo.or.jp

皆さまの“押しグルメ”、ご紹介をお待ちしております。

編集後記

今年は九州、中四国、近畿地方が6月中にすべての西日本エリアで梅雨明けが発表されたのは1951年の統計以来の初めての事だそうです。暑さが長引く中、皆様体調管理は万全でしょうか？

景気観はトランプ米大統領による各国への関税による、不透明さが続き、中国景気の後退により今後も良くなる見通しが立てにくい状況と思われます。

そんな中、大阪・関西万博は最初の不評を払しょくする

勢いで入場者数が増えていると聞きます。残り3ヶ月弱となり10月13日には閉幕となります。まだ、お越しでない方は是非お越しいただき、万国博覧会を楽しんでいただけたらと思います。

まだまだ残暑厳しい中ですが、御身体ご自愛いただけますようお願い申し上げます。

広報員会広報委員長 八木 栄治